



マスコットキャラクター
「たねっこ」

種まき通信



第48号 編集・発行：田根地区・地域づくり協議会
2023.5 〒526-0273 長浜市高畠町316-1 TEL74-1450

今年度創設された「市民協働事業」に申し込み、去る三月二十日にさざなみタウンで審査員さん五名の前でプレゼンをしてきました。その結果、三月二九日付で採択通知書が届き、令和五年度事業として取り組むことになりました。

市民協働事業というのは、「公益的・社会貢献的な事業で、市民と行政が連携・協力して取り組むことで、効果が期待できるもの」と位置づけて、長浜市が市内の様々な団体に呼びかけました。二十を超える団体から申請があり、八団体が採択されました。田根地協からは、「出前授業・みらいのたねプロジェクト」を申請しました。この取り組みでは、田根小の子どもたちを対象に次のように計画しています。

今年度創設された「市民協働事業」に申し込み、去る三月二十日にさざなみタウンで審査員さん五名の前でプレゼンをしてきました。その結果、三月二九日付で採択通知書が届き、令和五年度事業として取り組むことになりました。

- ① 慶應大生を講師にプログラミングや英語教室の開催
- ② 慶應大生とのオンライン授業などICTによる学びの推進
- ③ 国内外のアーティストを招き交流会を開催
- ④ 多文化共生の意識を高める国際理解教育の推進

慶應大生による講師は、昨年、田根小で藤だなづくりをしてくれた学生さんたちです。またアーティストの内二名は、ボーランドから来日する予定。一人は大学の先生で、子どもたちと音楽を通した教育を実践されているそうで、日本の子どもたちとの交流をとても楽しみにされています。

他にも、マサチューセッツ工科大学からカリフオルニア大学に進学した京都の日本人

みらいのたねプロジェクト

令和五年度 市民協働事業

出前授業・

女性からは、海外の大学事情などについて話してください、国際理解教育をお願いしたいと思っています。

こうした取り組みを、長浜市施する予定です。

小学校では、学習指導要領に基づくカリキュラムがしっかりと決められているので、なかなか通常の授業の中では困難なこともあります。放課後児童クラブさんとも連携して開催できればと思っていました。まだ内容が決定しているわけではないので、皆さまからのご提案をお待ちしています。



このときのお兄さん、お姉さんが先生です R4.8.12

京都橘大学

クロスオーバー型 課題解決プロジェクト



京都市山科にある京都橘大学

京都橘大学では、令和四年度から「クロスオーバー型課題解決プロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトは、経済学部と経営学部そして工学部の学生たちが、文理を越えて幅広い知識や技能を身につけながら学び合うキャリア教育だそうです。

プロジェクトは四月一三日から始まっていて、七月一〇日までに計一四回の講義が予定されています。このうち、第一回、第八回、第一三回の講義には、田根から大学に足を運ぶことになっています。

このうち、第一回、第八回、第一三回の講義には、田根から大学に足を運ぶことになっています。田根の紹介や解決してほしい課題の提案をしてきました。当初は、学生たちも田根を来訪していく予定でしたが、プロジェクトの参加者が四十名と想定を超えたため、予算

ほとんどが企業との連携だそうですが、唯一、長浜市が自治体として令和五年度に連携することになり、そのフィールドとして田根を選んでいただき、課題に取り組んでいただけることになりました。



講義中の地域おこし協力隊堀田さん

オーバーで全員が来ることは出来なくなりました。しかし、個人的に田根に訪ねて来る学生さんはいるので、出会ったときは、気軽に声をかけてあげてください。余談ですが、京都橘大学を含む京都橘中学・高校、たちはな大路こども園を運営されている学校法人京都橘学園の前理事長おこし協力隊の堀田さんが大学で田根の紹介や解決してほしい課題の提案をしてきました。

当初は、学生たちも田根を来訪していく予定でしたが、プロジェクトの参加者が四十名と想定を超えたため、予算から三時半まで、高畠町の通称さくら番場にある古民家で壁塗り体験が開催されます。この古民家は地域おこし協力隊の堀田さんが住まいとしてお借りしているもので、そのお家の離れの改修を堀田さんがセルフビルトで行っています。この離れは、今夏のアーティスト・イン・レジデンスで来訪されるポーランドの芸術家や大使として、宿泊に利用させていただく予定ですが、それ以外にも堀田さんのアイデアで様々な活用を考えています。そんな未来空間の再生をイベントとしても活用したいという熱い想いと、人手不足という厳しい現実による発案です。

古民家

壁塗り体験

田根まちセンからのおしらせ

2023

5月

令和5年度生涯学習講座
お申込みをお待ちしています

令和5年度の田根まちセン生涯学習講座は、昨年度と同じように、この誌面等にて順次参加者募集のお知らせをしていきます。

こんなことを学びたい!!というご意見がありましたら、田根まちセンスタッフまでお知らせください。

今回はヨガ教室の参加者募集をします。

6月の木曜日の10~11時の予定が空いている方、ヨガをしてみたいかた、ぜひ参加をご検討ください。



身体は
いくつからでも
*かわれる!

『やさしいヨガ』(全5回)

6月 1日(木)
6月 8日(木)
6月15日(木)
6月22日(木)
6月29日(木) } 10:00~11:00

- ◆参加費:全5回分 4,000円
- ◆定員:10名(申込順)
- ◆講師:原 優美さん(A-YogaMind and Body Movement Therapy認定講師)
- ◆持ち物:ヨガマット(またはバスタオル)、タオル、水(水分補給用)
- ◆申込み先:田根まちづくりセンター(窓口、電話、メールにて受け付けます)
- ◆申込〆切:5月25日(木)



“おさがりマルシェ” 品物を募集します!

地域づくり協議会福祉保健部会が実施した「おさがりマルシェ」(昨年10月の「タネまき祭り」にて)が好評でしたので、今年も計画中です。10月29日を予定しています。



そこで、「学校の制服や、体操服などなど、まだまだ使えるものがあるから、もったいないなあ」というかた、誰かに譲る予定がなければ田根まちセンへご連絡ください。



募集期間

第1次: 5月9日(火)~5月28日(日)
第2次: 9月ごろ

研修室にホワイトボード

「研修室」は本館1階にあるお部屋で、少人数での会議や打ち合わせによくご利用いただいています。

この度、その「研修室」の壁にホワイトボードを取り付けました。ぜひご活用ください。



サイズは
120×90cm

黒ペン赤ペン
各1本あります

田根まちづくりセンター

開館時間:8時30分~17時15分

(夜間使用がある日は夜間もスタッフがいます)

休館日:月曜、第1・3日曜、祝日、年末年始

〒526-0273 長浜市高畠町316-1

TEL 0749-74-1450

FAX 0749-74-1445

✉ tane-machisen@zc.ztv.ne.jp

気軽に声掛けてください

長浜市 地域おこし協力隊

ほった まさし

5

月

堀田雅史の活動報告

東京大学FS 2023年度の活動について



自宅をリノベーション



3月末に東京大学フィールドスタディプログラムの学内説明会がありました。2017年から課外活動として始まったプログラムですが、コロナ禍も経験しつつ年々参加者が増えているようです。2023年度も田根地区は申し込んでおり、4月中旬に学生向けの説明会が開催されます。今年は学生と共に活動してくれる「共創企業の創出」をテーマに活動予定です。今までは「人」に焦点を当たった活動でしたが、「企業」との関わりを増やすことにより、新しい技術や新しい交流が生まれるのではないかと期待しています。また昨年はコロナ禍といふことで、多くの学生と住民の皆様との交流が希薄でしたが、今年はもっとご協力のほどお願い致します。

引き続き自宅をリノベーションしております。昔の家って階段が急なんですね。とても上り下りが大変なので、キテハ食堂の清水さんに大いに頼み、階段のリフォームをしていきます。床張りや壁塗り等、一通りやってみました。が、階段作りは素人には無理ですね。階段が完成し残置物を処分すればある程度は使えるところまで来ました。空き家の利用モデルハウスとして出来上がつたらぜひ見学にいらっしゃい!



TANEMASA2022

さて、不思議なことにInstagramにリノベーションの風景をちょこちょこ投稿していました。神奈川県横浜市に住んでいた女子高生から「リノベーションを体験させてもらえないですか?」と連絡がありました。どうやらお父さんの実家が米原市にあり、帰省ついでにやつてみたいとのことで、お父さんと二人で手伝ってくれました。現在高校3年生で大学では「地方創生」の研究をしたいとのこと。お父さんと私で「今の若い子はしっかりとますね笑」と盛り上りました。半日だけの体験でしたが、楽しそうにやつていたのが印象的で、私の作業もだいぶ済りました。これからも色々な方との出会いを楽しみたいと思います!

桜も終わり、これからは新緑の季節ですね。あまり自然に興味の無い私ですが、この季節が一番好きな気がします。

編集後記



プロフィール

堀田 雅史 ほった まさし

1986年、埼玉県桶川市で生まれ、群馬県東吾妻町で育ちました。趣味は、サッカーとフットサルです!